

花のお江戸 和菓子めぐり

桜餅、きんつば、大福など江戸の人々が親しんだ菓子や、幕府御用をつとめた金沢丹後、汁粉が名物だった小倉庵、深川の名店船橋屋織江といった江戸の菓子屋について、菓子資料室虎屋文庫の研究員にお話しいただきます。



御菓子司深川佐賀町船橋屋織江（部分）虎屋文庫蔵

2023

2/25(土)

15:00~16:30
(14:30開場)

会場 深川江戸資料館 小劇場(2階)

参加費 400円(常設展示室観覧料)

定員 200名(先着順)全席自由

※当日は、1階受付カウンターで常設展示室観覧料をお支払ください。観覧チケットを受け取り後、会場(2階 小劇場)にてご提示ください。

【ご来場の皆様へのごお願い】

- ・入館時に検温のご協力をお願いいたします。
- ・なお、37.5度以上の発熱や風邪症状がある方は、入館をご遠慮いただきます。
- ・アルコール消毒液での手指消毒をお願いいたします。
- ・入館にあたってはマスクを着用ください。
- ・咳エチケットにご留意ください。

【お申込み・お問い合わせ】(受付時間 9:00~17:00)

(公財)江東区文化コミュニティ財団 江東区深川江戸資料館

〒135-0021 東京都江東区白河1-3-28

電話 03-3630-8625 / ファックス 03-3820-4379

■交通案内

都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」

A3出口より 徒歩3分

講師 **森田 環** 株式会社虎屋
虎屋文庫 上席研究員

1991年虎屋入社、1992年より虎屋文庫にて勤務。調査研究活動のほか、企画展の開催や、機関誌『和菓子』の編集などに携わっている。

お申込み方法

1/16(月)から先着順
電話 03(3630)8625

※受付時間 9:00~17:00

※休館日 第2・4月曜日

